

皆さんとともに76年 広報さっぽろ800号の歩み

広報さっぽろは、昭和25年1月1日に「弘報さっぽろ」として創刊し、今月号で800号を迎えました。

これを記念し、当時の誌面やデザインの変遷を振り返りながら、
広報さっぽろが刻んできた「軌跡」をたどります。

詳細 広報課 ☎211-2036

こんな見た目でした！
表紙と版型の今昔



令和5年5月号～
現在のデザイン



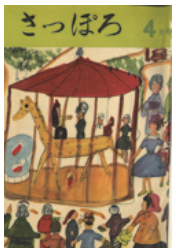
平成30年5月号
全ページをカラー
に。表紙も刷新



平成13年1月号
表紙デザインを刷新



平成5年5月号
現在と同じA4版に



昭和35年4月号
B5版の冊子形式に



昭和25年1月1日号
(創刊号)
新聞のような形状の
タブロイド判でした



札幌国際芸術祭2014(第1回) が開幕

札幌国際芸術祭(SIAF) 第1回の会場ごとの見どころなどを紹介しました。来年1/16(土)～2/21(日)には、5回目となる札幌国際芸術祭2027が開催予定です！

平成30年
9月号

市民交流プラザ がオープン

図書・情報館、文化芸術劇場ヒタル、文化芸術交流センターSCARTSの3つを備える市民交流プラザは平成30年10月にオープン。ギョウ太が施設の魅力を紹介しました。



平成17年
6月号

モエレ沼公園がグランドオープン

世界的彫刻家のイサム・ノグチによる設計から17年の時を経て、平成17年7月にモエレ沼公園がグランドオープンしました。

平成23年
3月号



チ・カ・ホがオープン

平成23年3月にオープンした駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)。建築図面を基に作成したイメージイラストを用いてお伝えしました。

札幌オリンピック が開催

昭和47年2月に開催された札幌オリンピック。それぞれの競技の見どころや会場へのアクセスなどについて紹介しました。



昭和47年
1月号



Kitaraがオープン

平成9年7月にオープンしたKitara。ギリシャ神話の音楽神アポロンの楽器「キタール」と「北」の意味が名称に込められました。

平成9年
7月号



昭和26年
5月1日号

円山動物園が開園

昭和26年5月5日に開園した円山動物園。開園当初飼育していた動物はわずか3種4点。その中のオオワシ「パーサン」は、平成14年に推定52歳で亡くなりましたが、これは世界最長の飼育記録です。

昭和46年
12月号

地下鉄 南北線が開通

昭和46年12月、全国4番目の地下鉄として開通した南北線。地下鉄の概要や券売機の使い方などを紹介しました。なお、当初は北24条～真駒内区間のみの運行でしたが、昭和53年に北24条～麻生間を延伸しました。



これからも、皆さんとともに

これからも「読みやすさ」「親しみやすさ」を大切にしながら、市民の皆さんに寄り添い、暮らしに役立つ広報誌作りに取り組んでいきます。今後も広報さっぽろをよろしくお願いいたします。



広報課 津坂職員



さっぽろの魅力創造人

施設や催しを陰で支える人々を紹介する連載。平成30年10月号の第4回では北区篠路で札幌黄を生産する澤田さんのインタビュー記事を掲載しました。



フリートーク

1つのテーマに対して読者から寄せられた意見などを紹介する連載。平成12年8月号のテーマは「夏といえばこれ」。手作りの納豆そばやとうきびなど、さまざまな回答が寄せられました。

プレイバック！ こんな連載をしていました

市民の皆さんの声や活躍に焦点を当てた過去の連載誌面を、2つ紹介します

広報さっぽろキャラクター
ギョウ太

平成20年6月号の「しっとくさっぽろ！」で初めて登場したよ！



誌面で振り返る、街と広報さっぽろの歴史
街の歴史を、広報さっぽろの誌面(一部抜粋)で振り返ります。



過去の広報さっぽろは、電子図書館でご覧いただけます。